
essais ころみ 2018年2月

2018/2/5 意気あがる立春
(月)

立春を迎えても厳しい寒さ。昨日も今日もよく晴れて、陽は明るい。寒さは冬、陽は春。このギャップが季節の変わり目。

陽の明るさに刺激されてか、2日の金曜朝、にわかになんか意気があがってきた。いくつか新しいことを思い立った。その一つがこのタイトルを変えて、心機一転、書き始めること。

500年も前の人なのに、いま身近にいる人のように親しむモンテニョの『エッセー』。それににならうことにした。「堀田善衛」は『エッセー』を、「(人間を見直す) 試み」と書いていた。

本を読むことも、書くことも、べつに好きなわけではない。自分への問いかけ、自分なりの答えを求めてのこと。前へ進み、自分をいきるための一つのプロセス、「間」。

だからessaiが合っている気がして、今日から変えました。これまでもこれからも続く、<ころみ>です。

2018/2/9 マイナス十歳の
(金) 場面

いつまで続くのか、この寒さ。年明けからずっと重いコートを羽織る毎日。そろそろ飽きてきた。陽は春の明るさだし、早く身軽になりたい。

一昨日の午前中、八尾市の男女共同参画センター「すみれ」で女性たちの交流会があった。立春を迎え、新しい季節のはじまるタイミング、一年の計を本格稼働させる<決起集会>。

試行錯誤、葛藤はつきものだけど、これから人生を変えていこうとする人たちの印象はみな、清々しい。どうなるかわからないこの先、でも心身ともにじわじわとパワーがみなぎり、澄んでいる。

叱咤激励するこちらの気持ちもさわやか。帰路の足取りも軽く、梅田に着いて、遅めの昼食に入ったお店で、水をさされた。隣の席に若い男女のカップル。テーブルが近いから小声の会話もしっかり聞こえる。

最初は、父親と娘？ 出会い系の男女？と思った。男性の語りがなんとも薄気味わるい。猫なで声のような、幼児に声をかけるような、小声で相手の機嫌をうかがうような…。

女性といえば、自分からは話かけず、男性の問いにちょっと答えるだけ。無視するようにスマホをいじり、それを突然やめて、フリーズ。体の動きを一旦停止した模様。

男性が小声で女性に一言、二言、言葉を発する。書くに及ばないほど、つまらない台詞。女性の方は何も言わない。男性が小声で同じことあを繰り返す。その後女性がとった振る舞いが…、書くに及ばない。

この二人をはさんで反対側のテーブルにも女性のお一人様がいたが、たぶん、同じような気持ちで二人の様子を感じていただろうと思う。先にレジに向かう時にみた表情にそれが表れている気がきた。

帰りがけ、やはり確認したいと思った。何気なく二人をみた。20代半ばぐらいの男女だった。この二人は特別と思いたいが、精神年齢はマイナス十歳。こういうケースがデートDVに発展するのではないか。

人ごとだけど、大急ぎで読書やいい大人たちと接するようにと願った。自分の精神を守り、育てていく基本。もうすこし大人な関係性を育み、築いてほしいもの。精神が停滞している印象。

それにしても今回の場面は、本当に稀なケースなんだろうか。

2018/2/12 大阪に雪
(日)



2018/2/19 少し背筋を伸ばす
(月)

今日は雨水。これから少しずつ寒さもやわらぐ。先週16日は旧暦の元日。新旧ともに年が明けた。今日も外は厳しい寒い。でも屋内は暖房をつけない時の寒さが以前ほどではなくなった。新春いよいよ始まり。

「すばらしい!」。右斜め後ろの聴衆が感嘆。京都文化ベンチャーコンペティション最終審査会でのプレゼン。最後の発表者が制限時間の合図と同時に発表をきれいに終了。発表の内容も資料も本番も、本当にも、よく出来ていた。発表者が高校生というのに驚かされる。

以前よく見かけたような演技的な発表ではなく、淡々と、気負うこともなく、高校生という年齢を感じせつつ、しっかりとした意思が伝わる話し方で、一人が発表を進め、もう一人が練り込まれたパワーポイントのスライドをタイミングよく送っていく。本当に感心した。

高校生チームはもう一校あった。こちらも、最終プレゼンいむけて自分たちでよく考え、一生懸命検討を重ねてきたことがうかがえた。アート系から経営系にいたるたくさんの審査委員からの質問にも、フリーズすることなく、適切に返していた、二校とも。

どちらも女性二人のチームだったのは時代を映す鏡か。ともあれ、年令で人を語るができなくなって久しい。昔からそうだったのだろうけど、今はネットやスマホが生活の道具になってわかりやすくなった。「ながらスマホ」に熟年も多いし、スマホゲームに興じる大人も多い。

昨日のプレゼンをみて、こういう高校生たちもいるんだなあ…
と感^じて、我をふり返ることになった。かれらに恥^じない大人で
あ^らなければと、少し背筋を伸ばしたのだった。